

# 常に新しい環境負荷の低減にチャレンジしています

## ■環境対策実験店

省エネルギー、省資源、リサイクル、バリアフリーなどコンビニエンスストアとしての総合的な環境対策をテーマに取り組み勝島一丁目店と沼田インター店。自家発電



●太陽光発電（勝島一丁目店／沼田インター店）  
店舗の年間照明電力の60%をまかなうことができます。



の省エネルギー実験店である音更鈴蘭新通店。こうした店舗による実験は、全国の店舗へのシステム導入の第一歩となっています。



●全熱交換システム（勝島一丁目店／沼田インター店）  
熱交換換気扇の使用により、冷・暖熱を外部に排出しないことで空調効率アップを図ります。

●氷蓄熱システム（エコアイス）（勝島一丁目店）  
深夜時間帯の余剰電力で氷を作り、昼間に活用することでエネルギーとコストの両方を削減します。

●生ごみ処理機（勝島一丁目店）  
生ごみを自然界の水と微量の炭酸ガスに分解し、店舗からのごみの量を減らします。

●灯油式コージェネレーション（音更鈴蘭新通店 写真左）  
灯油式発電機で自己発電しています。発電の過程で発生する排熱を、店舗前の融雪のためのロードヒーティングに利用しています。

## ■順次導入を進めている最新の省エネ・環境配慮システム

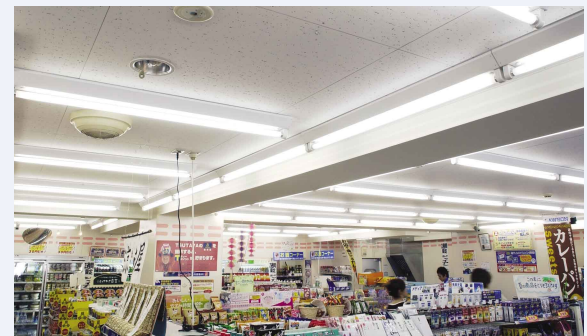


●電圧調整器  
電力会社から供給される電圧（単相100V）を電圧調整器によって電圧が高い時間帯は下げ、低い時間は本来の電圧にもどすよう自動電圧制御されています。これにより消費電力を6～8%削減します。



●店舗看板の蛍光灯数の削減  
店舗看板は、反射板を設置して光りを増幅させることで蛍光灯の数を半減し、消費電力量を1/2に削減しています。

●店内空調での省エネと環境負荷の低減（顕熱交換型換気ユニット）  
店内の汚れた空気は排気時に熱だけを回収し、給気された新鮮な空気に効率よく受け渡しする換気ユニットを採用。熱回



## 店内照明の節電

●蛍光灯の照明・照度を1,000ルクスに  
通常、蛍光灯は取り付け時には1,700ルクスの明るさがありますが1年後には約1,000ルクスにまで減ります。お店で使用する蛍光灯は照明調光システムで、最初から1,000ルクスに制御しています。

●窓側は太陽光を効率的に利用し節電  
窓側には太陽光利用自動調光システムを採用しています。窓側ゾーンは太陽光を効率的に利用し、余分な照度を調光制御するなどして約30%の省エネをしています。

収率70%以上で空調効率をアップして省エネをしています。また、熱を店外に出さないことで、お店の周辺への環境負荷をおさえています。

# 省エネ、ペーパーレス・・・社員一人ひとりが 環境保全活動・省エネルギーに取り組んでいます

## ■事業所が取り組む環境保全活動

ローソン本社・各事業所においても社員一人ひとりが環境意識を高め、できることから取り組んでいます。

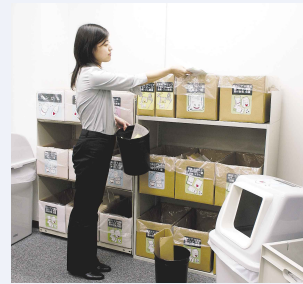
### 保護(まもる)くん

ローソン東京本社内に設置された事務用帳票の回収ボックスです。完全施錠と回収作業の秘密を保持する体制によって、会社の機密事項は守られながら、リサイクルもできる仕組みになっています。



### 分別ゴミ回収

東京本社のゴミ箱は、可燃・不燃だけでなく、紙、ビン、カンなど12種類に分かれています。その他の事務所においても社員一人ひとりが高い環境意識を持って、ゴミの分別を行っています。



### 事業所内ペーパーレス

従来から本社・各事業所で、コピー用紙の削減に努めてまいりましたが、会計システムを変更したことにより、2001年2月から、ローソンの全事業所で会計伝票を電子化しました。紙資源の削減と業務の効率化を実現しています。

### 店舗と本部間のペーパーレス

従来は週単位で商品が入替わるため、週ごとの商品台帳など、店舗と本部でやりとりする資料が相当な量に上っていました。2002年9月から順次、これらをネットワーク化し、コンピュータで参照できるようになりました。1店舗につき、1ヶ月あたり約1000枚の紙が削減され、大きな効果を生んでいます。

### グリーン購入の推進

環境活動に対する意識が定着しており、社員が率先して事務用消耗品やOA機器のグリーン購入(環境に配慮した消耗品の優先購入)を推進しています。



### 省エネルギー

「省エネルギー取り組みガイドライン」を定め、本社、事業所の照明機器、事務機器、空調機器、OA機器などの電力使用量を削減し、省エネルギーに努めています。

## 自治体への協力

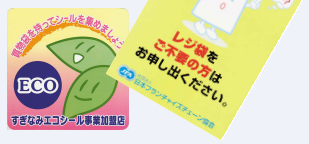
### 環境にやさしい買い物 キャンペーン参加

2003年10月、全国39の都道府県が参加して行われた「環境にやさしい買い物キャンペーン」に、ローソンも参加しました。これは、「マイバック持参」や「環境に配慮した商品の開発」等を推進するもので、ポスターの掲示やレジでの呼びかけなどに協力しました。



### 杉並区エコシール事業

杉並区では、レジ袋の削減と商店街の活性化をねらったエコシール事業を行っています。杉並区内のローソン店舗も加盟店として、事業に協力しています。



### ペットボトル回収

店舗では、ペットボトル回収ボックスを設置し、自治体(東京23区、さいたま市の一部、相模原市、名古屋市)の回収事業に協力しています。

